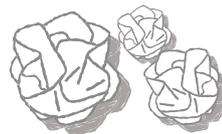




# いっぺいといっぱく

市長のまちづくりにかける想いを市長の語り口でお伝えます。  
市HP「よせがもん」もぜひご覧ください。

## Vol.67 足元の紙くず



足元の紙くず ひとつ 拾えぬ程度の人に 何ができよう (哲学者 <sup>もり のぶぞう</sup> 森 信三)

最近、読んだ本に書かれていたこの言葉が心に留まりました。そこで早速、ごみを拾ってみようと思い、徒歩で通勤するときにごみ袋を持って家を出ましたが、なかなか拾えず、「自分はまだまだだ」と感じました。

普段、私が通勤する間にも、ごみ袋を片手に散歩されている方、地域にある観音様の周りを掃除される方、河川敷の草取りをされている方、広場の花への水やりをされている方などをお見かけします。そのほかにも、定期的に香流川を清掃してくださっている団体や防犯パトロールを兼ねてごみ拾いをされている団体もいらっしゃいます。通学途中の高校生が空き缶を拾っている姿も目にしました。地域に目を向けると、清掃活動に留まらず、行政に頼まれたからではなく、自ら行動してくださっている方々が大勢いらっしゃいます。実際に自分がやってみると、日々、実践されているみなさんには本当に頭が下がります。

本市には、長久手「いいね」賞という制度があります。この賞は、市民を元気づけてくれたり、地道な活動を通じて社会貢献したりしている個人や団体を、市民2人以上から推薦いただき、市が表彰するものです。職員から「市役所が知らない市民の活動を表彰する制度をつくってはどうか」という提案があり、4年前に創設しました。

きっとみなさんの周りにも、そんな活動をしていらっしゃる方がいると思います。この表彰制度を上手く使って、面と向かってはなかなか言えない感謝の気持ちを伝えていただければと思います。

東京大学高齢社会総合研究機構特任教授の秋山弘子<sup>あきやまひろこ</sup>さんが、「自分のまちで、1人1カ月1時間、まちのために何かをしよう!」と呼びかけていらっしゃいます。例えば、2分×30日間、通勤や通学途中ですれ違う人とあいさつをしたり、長久手の魅力をSNSにアップしたり、15分×4日間、近所の落ち葉やごみ拾いをしたり、月に1回、地域活動に参加したりすることです。毎日歩いて、元気で寝たきりにならないように努力することも、まちのためとも言えるでしょう。

難しく考えず、まず、自分が無理なくできそうなことを通じて、ご近所や地域とつながり、互いに知り合っていただけたらと思います。

※平成30年度長久手「いいね」賞について、11ページで紹介しています。

推薦方法等詳しくは、総合政策課に問い合わせてください。電話 56-0603 (記事ID 12924)

**HPを見る**

**ふれあい つながり みんなが楽しむまちづくり**  
こんにちは! **西小学校区まちづくり協議会** 検索 です。

**運営委員を募集しています**

今年度も月1回運営会議を開いて、西小学校区のまちづくりについて話し合っていきます。西小学校区にお住まいで、運営会議に1年間継続して出席していただける方ならどなたでも参加できます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

**運営委員会は**  
・毎月第3日曜日の15時～  
・西小校区共生ステーションで開催予定です。

☎ 0561-64-5331 西小校区共生ステーション  
✉ nishi.no.machikyo@gmail.com

**市が洞** 小学校区まちづくり協議会

- 相談箱を設置しました  
皆様の声をお聞きするため共生ステーション内に『相談箱』を設置しました。ご意見のある方は連絡先を明記のうえ、ぜひご活用ください。
- 窓口に協議会の事務員を配置しました  
4月より市が洞小学校区共生ステーション内に不定期ですがまちづくり協議会の事務員がおります。ご用のある方は、ぜひお声がけください。

イチースマイルトリオ  
お待ちしています!

市が洞小学校イメージキャラクター  
http://ichigahora.sakura.ne.jp/(協議会HP)

**長久手市地域見守り安心ほっとライン** **0561-63-5556** 24時間 365日受付

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

